



2015年国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」について ゼネラルヒートポンプ工業株式会社は次のように取り組みます



当社は、健康の増進と福祉の充実を目指し、快適な生活環境に欠かせない冷暖房や給湯を当社のヒートポンプ技術で提供し、すべての人の安全で快適な生活に寄与します。また、毎年社員の健康診断を実施するとともに、社員のメンタルケアに努めます。



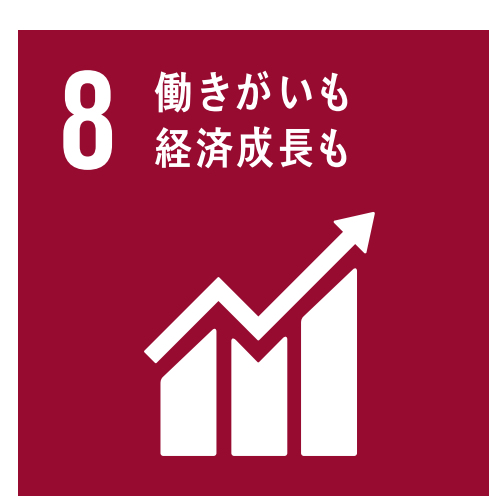
当社は、学校や展示会での当社の足湯ヒートポンプなどを実演することなどにより、再生可能エネルギー熱やヒートポンプの有効性を子供たちを含むすべての人々に伝えます。
また、地域の学生などに向けての工場見学も実施します。



当社は、人材の多様性を評価するとともに社会的性差が生じないように配慮し、女性の就業機会向上とすべての社員の処遇の公平性確保への取組を進めます。



当社は、地中熱、地下水、温泉や人工透析などの廃熱等の未利用・再生可能エネルギー熱利用ヒートポンプシステムの普及を推進し、クリーンなエネルギーで省エネルギーの実現に貢献します。2030年までに、当社製ヒートポンプで年間でタンカー一隻分の原油削減を実現します。※1



当社は、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの生産性の達成を目標とします。また、2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を目標とします。



当社は、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)などの機関と協力するなどして、ヒートポンプ技術を軸に、業界の枠を超えた連携で技術革新を行い、社会基盤づくりに寄与します。また、当社がモンゴルやインドネシアで実績のあるJICAやJCMなどの制度を利用し、国内だけでなく海外における再生可能エネルギー熱利用ヒートポンプシステムの普及をめざします。



当社は、ヒートアイランド現象抑制や災害に強くBCP対策にも有効な再生可能エネルギー熱利用ヒートポンプシステムで安全・快適、安心感のあるまちづくりに貢献します。



当社は、再生可能エネルギーを利用した当社が提供する製品やシステムの高効率化に邁進するとともに、工場や現場における廃棄物の減少や、確実なメンテナンス(定期点検、フルメンテナンス)による長寿命化など、ライフサイクルを通じた持続可能な製品の提供に取り組みます。



当社は、日本および世界で再生可能エネルギー(電気・熱)を利用したヒートポンプシステムの普及の一助を担うことにより、温室効果ガスである二酸化炭素の排出を削減し、地球温暖化対策に貢献します。2030年までに、当社製ヒートポンプで名古屋市の17%または東京23区の9%の面積を森林に変えるのと同様な、二酸化炭素排出削減を実現します。※2

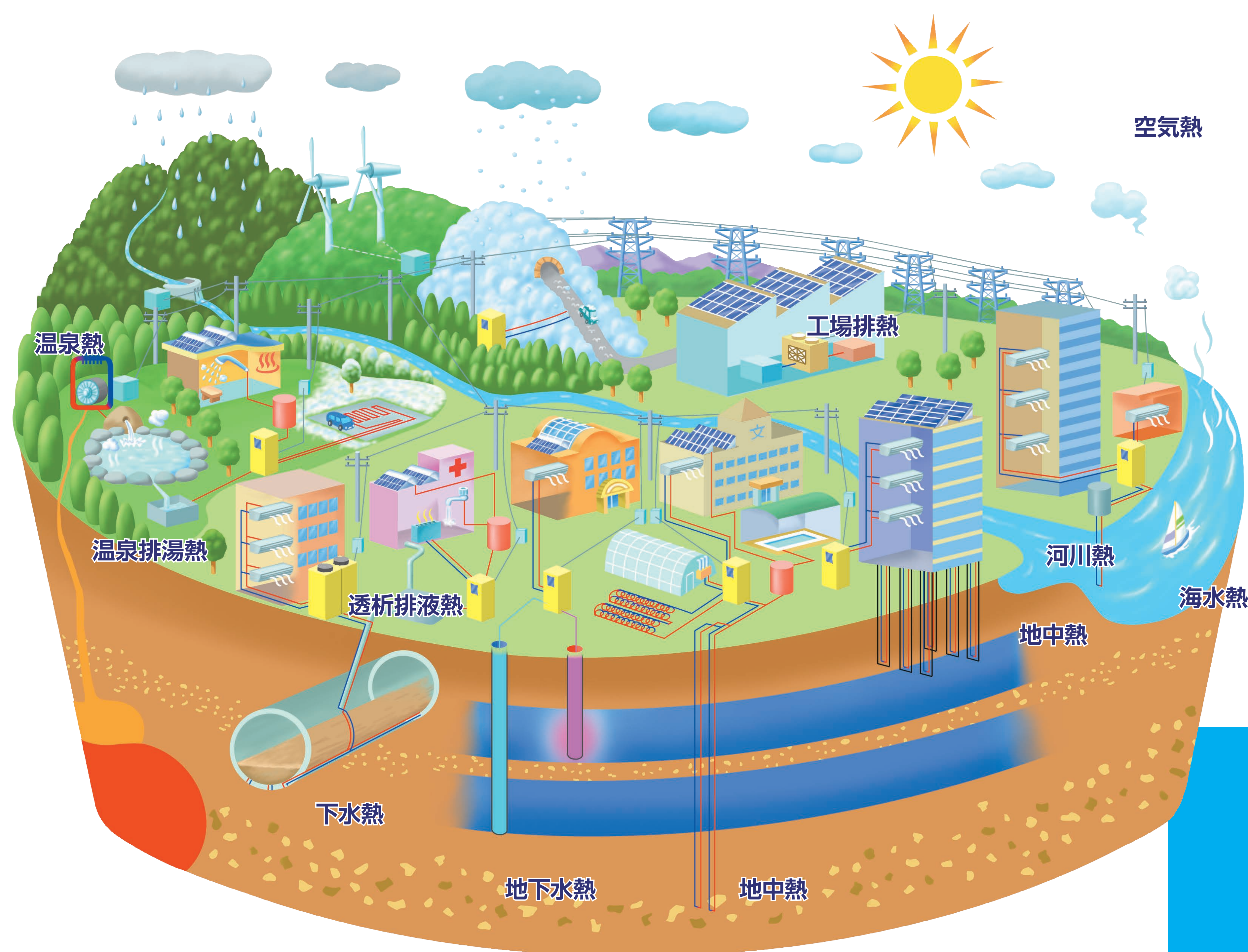


当社は、産学官金、サプライチェーンはもとより、可能なかぎりの団体及び個人とパートナーシップを結び、再生可能エネルギーの連続したイノベーションに繋げ、持続可能な開発目標の達成に寄与します。

※1 ヒートポンプによるCO2削減1t-CO2/年/馬力、杉CO2吸収量8.8t-CO2/ha/年と仮定

※2 ヒートポンプによる原油削減0.3kl/年/馬力、タンカー一隻12,000tと仮定

再生可能エネルギー熱なら、ゼネラルヒートポンプ。



冷暖房・給湯の
省エネ・省コスト



工場内の未利用熱利用



地中熱・地下熱・温泉・空気などの
再生可能エネルギー熱の有効活用



透析治療の電力削減

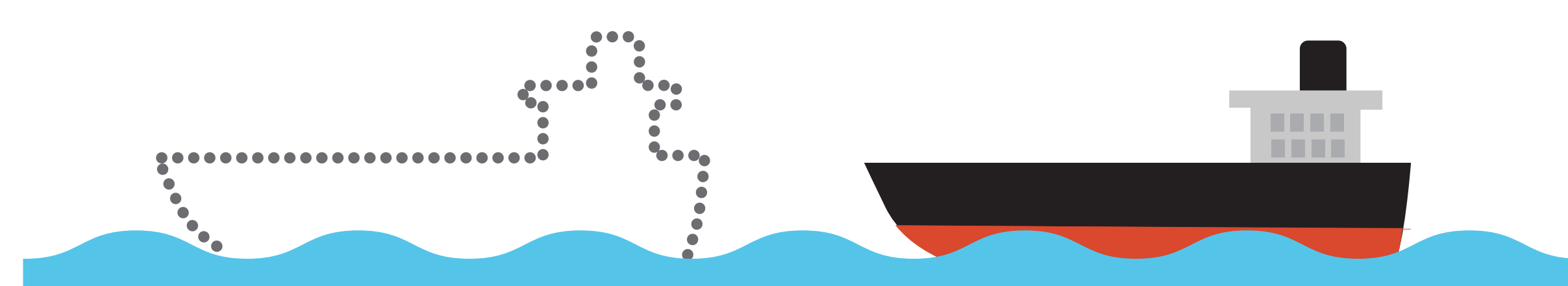


様々な再生可能エネルギー熱を利用した
ヒートポンプシステムにより、
あらゆる施設の冷暖房・給湯・浴槽/プール加熱・
プロセス冷却加熱・融雪などの省エネ・省コスト化
を実現します。

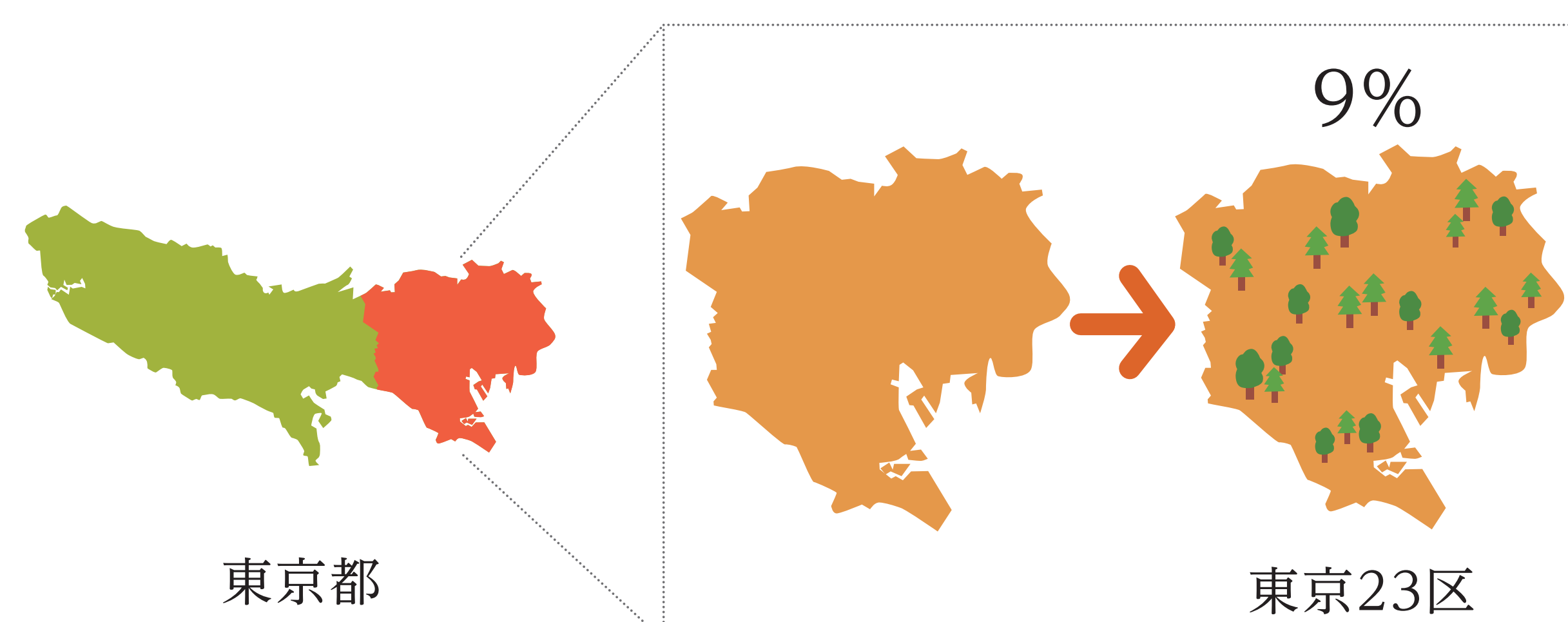
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2015年国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」について
ゼネラルヒートポンプ工業株式会社は次のように取り組みます

2030年までに、当社製ヒートポンプで年間でタンカー一隻分の原油削減を実現します。



2030年までに、当社製ヒートポンプで名古屋市の17%または東京23区の9%の面積を
森林に変えるのと同様な、二酸化炭素排出削減を実現します。



創業1984年のヒートポンプ専門メーカー

ZQ ZENERAL HEATPUMP ゼネラルヒートポンプ工業株式会社